キャラクター名: スクラロース･スプレンダ

プレイヤー名:

メインクラス	アコライト	**Lv.1:**		**レベル**	1
サポートクラス	アルケミスト	**Lv.1:**	アルケミスト	**性別**	女
称号クラス				**年齢**	10歳
種族	アーシアン			**境遇**	正体
出自（効果）	現代人			**目標**	金銭

	筋力	**器用**	**敏捷**	**知力**	**感知**	**精神**	**幸運**
基本値	12	9	8	9	9	7	5
ボーナス	4	3	2	3	3	2	1
クラス修正	0	2	0	2	1	1	0
他修正							
能力値	4	5	2	5	4	3	1

HP	33
MP	32
フェイト	6

装備品		**射程**	**命中**	**攻撃**	**回避**	**物防**	**魔防**	**行動**	**移動**
右手	ラウンドシールド		0	0	0	3	0	-1	0
左手									
頭部									
胴部	ライトスーツアーマー				-1	8			-3
補助									
装身具									
能力値			5	0	2	0	3	6	9
スキル									
その他									
総計(右)			5	0	1	11	3	5	6 m
総計(左)			5	0					
総計(両)									
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	5			5	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 2 d
エネミー識別	5			5	+ 2 d
アイテム鑑定	5			5	+ 2 d
魔術判定	5			5	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	5			5	+ 2 d

所持品	
冒険者セット	
バックパック	
MPポーション*3	
MPポーション*3	
HPポーション*2	

現在重量： 13

最大重量： 17

所持金： 0

預金・借金：

スキル名	**SL**	**コスト**	**タイミング**	**射程**	**対象**	**判定**	**制限**	**メモ**
アーシアン：転生	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果： タイミングがメイキングのアーシアン以外の種族スキル一つを修得。ただし幸運基本値-3								
プロテクション	2	3	DR直後	20m	単体	自動成功	防御中1回	
効果： 対象が受ける予定のダメージに-[SLd]								
ヒール	1	4	メジャー	20m	単体	魔術判定		
効果： [3D+CL*3]回復　C時D増加								
プロビデンス	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： フェイト+1点								
エリクサー	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： ダイスで効果を求める「種別ポーション」の効果+1D								
ポーションピッチ	1	3	メジャー	20m	単体	錬金術	-	
効果： 「種別：ポーション」を単体に使用する。望まない場合は回避判定を行う								
《カルチャー：現代社会》	1	-	パッシブ	-	-	-		
効果： 《カルチャー：現代社会》知力判定+1D								
マジカルハーブ	1	-	アイテム	-	自身	-		
効果： MPポーション3個ありがとね。								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

こんばんは、アイナの父です。うちの娘が大層ご迷惑をおかけしているようで、本当に申し訳ありません。
父親として非常に恥ずかしいとともに、何故娘まで異世界転移しちゃったのかと後悔の気持ちでいっぱいです。
信じて貰えないし。

前世はアイナ･コガの父、ツカサ･コガ。事故死。エリンに転生した。
商店の娘として生まれ長い間記憶がないまま普通に過ごしていたが、この頃になって急に記憶を取り戻しつつある。
その中年知能を活かしてジャリの分際で早々に冒険者ヅラをし始めた。

自分の中に今の自分と過去の自分の二つの記憶がある状態。親も二組いるし性認識も混乱する。
妄想なのか色々悩んでいたけれど、きっとアイナを見て色々確信するのでは？
前世ってすごい。
人格は肉体に引っ張られて父親をやっていた頃よりも遥かに短慮かつ若々しいものになっている。
生前は娘のことを溺愛していた。パパと呼べ貴様ー。なにくそなー！！

PC①用ハンドアウト
コネクション:アイナ・コガ　関係:秘密
指定種族:アーシアン(転生)
キミはエリンに転生したアーシアンだ。記憶人コル現代地球での前世、なかでも思い出すのは仲の良かったアイナ・コガという少女のことだ。絵を描くのが好きな彼女のモデルによくなったものだ。
もう二度と会うことはないだろうと思っていたのだが――。